

2010

JOBURG EXPRESS

6月 発行 No.17

ヨハネスブルグ日本人学校 中島緑郎

祝 日本代表初戦勝利！



本田選手のゴールで「アフリカの勇猛なライオン」カメルーンに1-0で勝利した瞬間です。会場となったブルームフォンテンまではヨハネスから約400km。日帰り強行軍でしたが、大いに盛り上りました。…ただ正直にいえば、周囲全て日本人の状況に違和感を感じた私です。

特にカメルーンを応援するわけでもなく、ひたすらノッていた地元南アのオジサン。勝敗とは別に、こういう雰囲気がアフリカの魅力なのです。





日本からの取材陣もたくさんいました。会場に早く着いた私たちは何度もインタビューされました。

カメルーン・サポーターとも楽しく交流しました。スタジアム周辺を歩いていると、誰彼となく声をかけて来ては笑顔を交わし合います。実は心の中の何割かはお世話になっているアフリカのチームであるカ梅ルーンを応援する部分がありました。この人たちが一生懸命作った国に住まわせてもらっていると実感することが多いからです。

番外編…地元南アも応援してきました！



日本戦以上に楽しみだったのが、地元南アフリカ代表『バファナ・バファナ』の試合を見ることでした。この日は首都プレトリアにあるロフタス・スタジアムで第2戦、ウルグアイと対戦しました。試合は結局3-0で完敗。日本よりもFIFAランクが下である南アにとつては予選突破も難しいでしょう。でも道行く人みんなが黄色いユニフォームを着て応援しています。

試合前に満員の観衆と一緒に南ア国歌を歌ったときには、本当に感動しました。



To Be Continued! →



私は日本戦三つを含め、五試合を観戦しますが、この日同行した同僚は十五試合も行くんです。仕事どうすんの？